

ヒキガエルの子ガエル



5月16日(金)、アズマヒキガエルの**子ガエル**が、続々とデビュー。元気にガラス瓶の壁をよじ登っている。これらの子ガエルは、4月6日に産卵直後の胚を採集し、4月9日の3年3組の生物の授業からガラス瓶で生徒が飼育していたものである。4月6日から、ちょうど**40日目**である。

もう40日も経ってしまったのか。最初は胞胚だったが、神経胚、尾芽胚を経て幼生になり、やがて**後肢**が少しずつ伸びてきたかと思っていると、**前肢**が一気に皮膚を突き破って現れた。しっぽは見る見るうちに吸収され、とうとう子ガエルに変態するものが現れた。

この間、生物の授業には必ずピンを持参する生徒もあり、カエルの発生を一部始終観察することができた。飯塚くんは、ミネラルウォーターの**ペットボトル**で飼育し、5匹の子ガエルを育てている。植木さん、川村さんも毎日水替えするなど、まるで母親のように面倒を見てくれていた。

ところで、卵を採集した「**ため池**」でも、幼生の変態が同じように進んでいる。おそらく、来週中には、子ガエルの一斉上陸が始まるだろう。その時には、子ガエルを「ため池」に戻そうと考えている。生物室の子ガエル達とのお別れも近づいてきた。

